

子どものためのシェイクスピア 「ハムレット」

子どもも大人も楽しめるシェイクスピア劇として多くのファンを得ている「子どものためのシェイクスピア」シリーズ。シェイクスピア生誕 450 年の今年作品は「To be or not to be, that is the question.」（「生きるべきか死ぬべきか」）の台詞で有名な「ハムレット」です。デンマーク王子ハムレットが、父を殺し母を奪い王位を奪った叔父を討ち、復讐を果たす、シェイクスピアの四大悲劇の一つです。大胆な構成や洗練されつつも遊び心に溢れた舞台です。

主催：(特)三重県子どもNPOサポートセンター

日程：7月27日(日) 場所：三重県総合文化センター中ホール

対象：小学生以上 ◎未就学児は参加できません

※未就学児の託児あり：要予約 託児料 1000 円

チケット発売開始：会員5月1日～ 一般5月25日～

参加費：1階指定席

大人【会員】5,300 円 【一般】5,800 円

子ども【会員】2,500 円 【一般】2,800 円

2階自由席(大人・子ども同額)

【会員】2,500 円 【一般】2,800 円

☆会員とは当センターの会員(ボランティア会員を除く)とチャイルドラインMIE ネットワーク支援会員のことで

乞うご期待



2014年度 (特)松阪子どもNPOセンター新規会員募集中!

★この会に賛同し、子育て・子育て支援活動を支えてください

【会員の種類】

- 正会員：活動を推進する個人.....(年会費 1 人 8,400 円)
- 参加会員：活動に参加する個人.....(年会費 1 人 8,400 円)
※正会員と参加会員の同居家族登録は、年会費 1 家族 24,000 円
- 支援会員：活動を支援する個人.....(年会費 1 人 3,000 円)
- 賛助団体会員：活動を支援する団体.....(年会費 1 団 10,000 円)
- ボランティア会員：ボランティアで活動を支える個人.....(年会費なし)
※入会金 300 円・保険料 100 円が別途必要です

会員になると ※ボランティア会員はのぞきます

◎毎月センターからのおたよりで子ども支援情報をお知らせします



(特)松阪子どもNPOセンターは
子育て・子育てをささえます

興味を持ったら、参加したいと思ったら、楽しそうと思ったら、もっと知りたいと思ったらお申込み・お問い合わせは、

《特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター》

住所 〒515-0043 松阪市下村町1115 TEL・FAX0598-20-1511
ホームページ <http://www.mknpo.jp> E-mail info@mknpo.jp 月～金 10:00～17:00



特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター

Spring 第116号

こども21

子どもたちがのびやかで豊かな「子ども時代」を過ごすために

発行 2014年4月1日

〒515-0043 松阪市下村町1115

TEL・FAX 0598-20-1511

ホームページ <http://www.mknpo.jp/>

Eメール info@mknpo.jp

正会員：30名 参加会員：13名 支援会員：86名

賛助団体会員：26団体(3月末現在)



まつさかファミリーサポートセンター
援助会員養成講座

ゆきあそびツアー



毎日のように、虐待など暴力のニュースが聞かれます。子どもをまるで物のように扱い、人としてとらえていないこの現状の中、子どもがあたりまえにしあわせだと思える社会にするにはどうしたらよいのでしょうか。

当センターではしあわせを考える機会として、2月9日に映画「happy-しあわせを探すあなたへ」を行いました。この映画は人それぞれの幸福観をインタビュー形式で聞いているドキュメンタリーですが、物質的なものから精神的なものに幸福を見出した人、体裁ばかりにこだわっていたが本質に目をむけた人、人との関わりの中で幸せを感じている人、様々な事例を見ながら「あなたのしあわせとは？」を問いかけられました。

午後の部の「しあわせトーク」では、あたりまえにしている家族での食事や、おしゃべりなど何気なく流れている時間の中にしあわせを感じるという声や、日々の生活に追われているとしあわせを考えることもなく過ぎがちですが、立ち止まって考えたり自分を見つめたりすることが大切と感じたなどの声が出ました。また、大人は「あなたの思うようにしたらいいよ」と言いながら大人の価値観を押しつけているという意見もありました。

子どものありのままを受けとめ、ひとりひとりに人格があるということを、子どもにも大人にも伝えていく必要があると思います。その上で地域の大人が子どもを見守り、子育て家庭にも目を向け、つながりを持てるような関係づくりができるよう今年度も活動を続けていきたいと思えます。

理事長 塩谷明美

(特)松阪子どもNPOセンター 賛助団体会員

- 井口小児科
- 医療法人 イワサ小児科
- うれしの 太田クリニック
- おおたクリニック
- 大久保クリニック
- 岡田パッケージ株式会社
- 学習塾 双葉
- 医療法人 河合産婦人科
- 医療法人 桜木記念病院
- ささおこどもクリニック
- 上瀬クリニック
- 医療法人たるみ内科胃腸科
- 医療法人 地主矯正歯科クリニック
- 東海印刷株式会社
- 東海シール株式会社
- はせがわこどもクリニック
- 株式会社 林技建工業(3口)
- 健康体操 ひまわり会
- 株式会社 富士土地
- 株式会社 フレンズ
ミスタードーナツ・松燈庵
- 松阪市健康体操連絡協議会
- 医療法人 南産婦人科
- 医療法人社団 鷺尾小児科
- ナガフジ産業有限会社(3口)
- スカイプラザ有限会社
ECO&IDS AKIRA 松阪マーム店
- 他一団体

子どもたちが のびやかに豊かな「子ども時代」を過ごすために

たくさんの人の力が必要です！

★会員になって支援する人

★ボランティアとして活動する人

★当センターが開催するイベント、セミナーなどに参加する人

●まつさかファミリーサポートセンター事業

(松阪市からの委託事業) 松阪市から受託して10年になりました。希薄になっている人間関係の中で、孤立しがちな子育て状況がみえています。地域の中で「お互いさま」の関係をもう一度作ることを目的に取り組んでいます。



●ゆきあそびツアー

家族や友達と雪の中であそび自然体験バスツアーということで親子や家族で気軽に雪あそびができます。情報があふれ電子機器に囲まれている子どもたちに自然体験の機会を提供していきます。



●チャイルドライン事業

(チャイルドラインMIEネットワーク松阪地域実施組織) 「チャイルドライン」は子どもの権利条約の理念を基に、かけてくる子どもの主体を大切に子どもの心を受け止める18歳までの子ども専用電話です。「こどもほっとダイヤル」は三重県子ども条例のもとに設置された相談電話であり、子どもの意志を大切にしながら子どもの最善の利益を保障する解決策と一緒に考え、探っていきます。子どもの意志により特定して専門機関につなぐことができるヘルプラインです。ボランティアの輪を広げ、子どもが育つ地域づくりを目的としています。

●子ども委員会

中高生世代の子どもが集まり、子ども自身の言葉で思いや考えを地域に発信・提言する場です。子どもが主体的に社会参画し、大人と子どもが協力して「子どもの権利条約」づくり・地域のまちづくりに反映させていきます。

●子どもフリーマーケット

小学生が企画から運営までを子ども主体で取り組むフリーマーケットを実施します。

●ママサポート

地域の中での子育ち・子育て支援を目的に集団託児をしています。



●里親普及啓発事業

(三重県子どもNPOサポートセンターの受託事業) 三重県が三重県子どもNPOサポートセンターに事業を委託。里親制度を必要とする子どもの数は多く、支える人や施設が足りない状況です。一人でも多くの方が里親として子どもたちの支援ができるように、里親の役割や制度を理解する機会を増やし広げていきます。

子育て・子育て支援事業

特定非営利活動法人
松阪子どもNPOセンター

広報事業

文化芸術体験事業

ネットワーク

●子どもの権利を考える市民委員会

2010年より、松阪子どもNPOセンター、松阪市社会福祉協議会や行政、教育の場などで子どもに関わる様々な人たちが集まり、月に一度それぞれの立場から子どもの権利について話し合い学び合う場となっています。この会の活動をとおして子どもの状況を社会に発信し、子どもの権利条約づくりをめざしていきます。



●度会郡・大台町ファミリーサポートセンター事業

(三重県子どもNPOサポートセンターの受託事業 多気郡地域センター) 度会郡4町と大台町が三重県子どもNPOサポートセンターに事業を委託。松阪子どもNPOセンターは大台町を担当しています。

●松阪市養育支援訪問事業

(三重県子どもNPOサポートセンターの受託事業) 松阪市が三重県子どもNPOサポートセンターに事業を委託。松阪市や児童相談所と連携をとりながら育児・家事が困難な家庭への訪問支援をしています。

●児童養護施設入所児童への学習支援事業

(三重県子どもNPOサポートセンターの受託事業) 三重県が三重県子どもNPOサポートセンターに事業を委託。児童養護施設へ入所している小学生に対して学習支援を行っています。松阪子どもNPOセンターは多気町内1施設と名張市内1施設を担当しています。

●広報事業

- 広報誌の発行
毎月1回「ほっとプラス」の発行をとおして、事業の情報発信を行っています。
- ホームページの運営
ホームページの管理と更新を行っています。

●子どものためのシェイクスピア

子どもの豊かな感性を育むため、質の高い生の舞台に触れる文化芸術体験の場を提供します。



●映画「happy—しあわせを探すあなたへ」

しあわせとは何かを問いかけながら、子ども支援のネットワークを広げることを目的に、映画会を開催し、上映後、しあわせについて語り合う「しあわせトーク」を行いました。また、収益金の一部をチャイルドラインMIEネットワークへ寄付しました。

- 松阪市子ども・子育て会議委員
- 松阪市児童支援連絡協議会委員
- 松阪市総合計画審議会委員
- 松阪市行財政改革推進委員会委員
- 松阪市人権施策審議会委員
- 松阪市国民保護協議会委員
- 松阪市青少年問題協議会委員
- 松阪市放課後子どもプラン運営委員会委員
- 松阪市文化センター運営委員会委員
- セーフコミュニティ・ネットワーク会議委員
* 委員として関わっています。